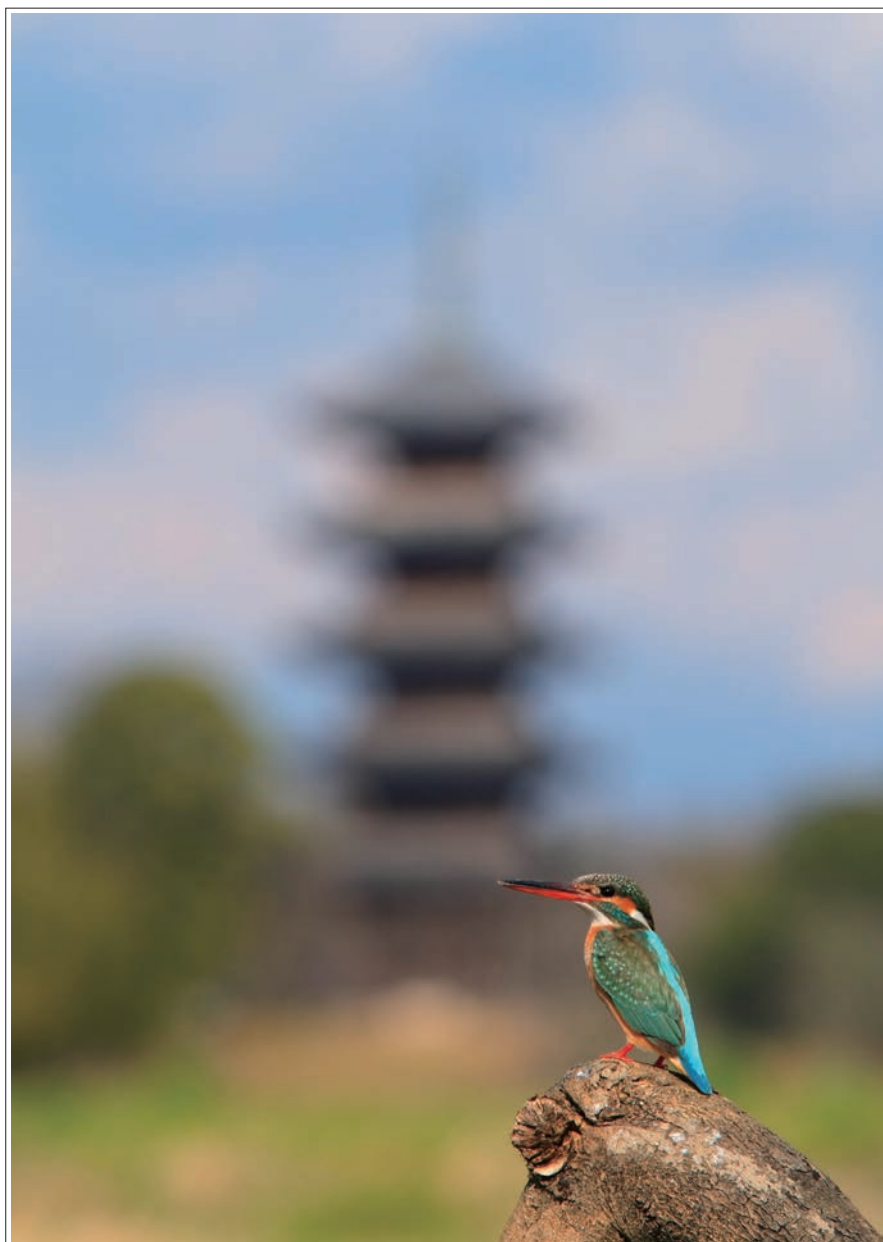


岡 歯 会 報



今月のHEADLINE

巻頭言 聖句

対外広報

「歯ブラシ感謝祭」

「歯の衛生週間」対外広報活動報告

〈p13〉〈p12〉

〈p1〉

2012 7 vol.786

岡山県歯科医師会



目 次

巻頭言 聖 句	岡山県歯科医師会 専務理事 大嶋 敏秀	1
Open the 理事会		2
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (95)		9
対外広報 「歯ブラシ感謝祭」		12
「歯の衛生週間」対外広報活動報告		13
社会保険部 第13回 社会保険部検討委員会報告		14
公衆衛生部だより		15
医療管理部 医療管理ニュース 「外来環」算定は医院経営に プラス!?		16
学術部 第12回日本スポーツ・健康づくり歯学協議会 (JSHP協議会)、東京都歯科医師会公開シンポジウム報告		17
お知らせ 第22回日本歯科医学会総会の案内		18
報告		19
県歯からのお願い		19
厚生部 文化事業部会 平成24年度 レクリエーション大会 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)		20
婦人歯科医会創立60周年記念式典ならびに岡山女性歯科医の会 発会式 予告		20
支部モニター 倉敷支部		21
新見支部		23
リレー随筆 「洋蘭を咲かせてみませんか」 山本 道代 (都窪支部)		24
同好会だより 平成24年度 第14回三地区歯科医師親善野球大会		25
日本歯科医師会 平成24年度歯科医療従事者に対する感染症予防講習会		26
第40回産業医学講習会実施要領		27
第34回 日本歯科技工学会 総会および学術大会 開催概要		28
平成24年7月からの小児医療費公費負担制度の市町村状況一覧		30
県内市町村の子ども医療費負担制度改正にかかるお知らせ		31
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日 (7月・8月)		31
訃報		32
会員異動		32
7月の収納金		33
5月 会の動き		33
7月・8月 本会の予定		34
7月・8月 支部の予定		35
こちら編集室		35

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙作品 「吉備路の飛ぶ宝石」 高梁支部 黒瀬 邦彦 先生

漢字で翡翠『ひすい』と書き、飛ぶ宝石といわれるカワセミの雌です。この鳥に感動して野鳥写真を始めました。



聖句

岡山県歯科医師会

専務理事 大嶋 敏 秀

“己こそ己の寄るべ、己を措きて誰によるべぞ、良く整えし己こそ、まこと得がたき寄るべなり”
何かの時にふと口をついて出てくる句である。

それもそのはず、遠い昔のことだが大学6年間、少林寺拳法部の部活動開始時に、毎日道場で座禅をしながら唱え続けた聖句である。

人は時に困難に出会い、逆境に陥る。それにどう向き合うか。それによって、その人の真価が決まるといえる。志をなくして自棄を起こすか、他を当てにして助けを求めるか。それとも捲土重来を期して、なすべきことに打ち込むか。

志を失い、ただ不平不満を募らせていても、逆境から抜け出すことはできない。また、自らは何の努力もせず他人に頼るような人に、誰も力を貸してはくれない。

だとすれば、辛いことではあるが、一度その逆境にどっぷりと浸かって開き直ってみる。そして頼れるのは自分だけと覚悟して、なすべきことをなしていくことである。

すると案外、苦しみが思ったほどでもなく、むしろそこにやりがいや、楽しみが感じられてくることもあるのではないか。さらにそんな真剣な姿には、周囲の協力もおのずと集まってくるでしょう。

3. 11の大震災から1年余が経過しました。肉親を亡くし、家を流され、すべてを失ったその様な中から、ゆっくりですが力強く復興していく被災地の皆さんの芯の強さに驚くとともに、義援物資などに対するお礼や、周囲に対する心づかいには胸が熱くなり、頭がさがる思いです。また、今はかなり減ったとはいえ、現地に赴き多くの力を注いでいる若い人たちのボランティア精神にも、目をみはる思いです。これらのことは、我々が知らず知らずのうちに受けてきた日本人としての自信と尊厳が、どのような境遇にあっても自らを律し、他を思いやる心を培ってきたことに違いありません。

身に降りかかった困難、苦難は、自らの力で乗り越えていくしかない。そのことを心に言い聞かせつつ、困難、苦難に身をゆだね、楽しみ味わえば、それをばねにして、さらに人間としてひと回り大きく成長できるにちがいない。そしてまた、この度の災禍を乗り越えた暁には、より強く、より団結力のある日本に生まれ変わることを信じ、一日も早い復興を願っています。

Open the 総務会

羅針盤

会 長 酒 井 昭 則



野田総理の方向性は全く理解できない。増税法案を提出し、採決する事に政治生命を懸けると言うが、何故今なのか。しかも消費税アップは2年後だと云う。この時間軸に国民の理解は得られないのではないかな。

社会保障の具体的な改革案を示せないまま、消費税アップに猛進する野田総理の背景、精神構造は私には理解できない。消費税アップの必要性は判るが、何故急ぐのか、何が彼を突き進めようとしているのか甚だ疑問に感じています。

平成24年度 第5回
平成24年 5月10日(木)
18:30~19:20

1. 会長挨拶

本日は、「支部・本会連絡協議会」がありますので宜しくお願いします。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 4月26日(木), 5月1日(火)
- (2) 社保小委員会 4月26日(木)
- (3) 学部部研鑽委員会 4月27日(金)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 第17回岡山県老連健康づくり推進委員会
4月27日(金)
- (2) 婦人歯科医会と打合せ 4月27日(金)
- (3) 朝日大学歯学部同窓会「社保講習会」
4月28日(土)
- (4) 公衆衛生部委員会 5月7日(月)
- (5) 医療管理部小委員会 5月9日(水)
- (6) 福原公認会計士と面会 5月9日(水)
- (7) 済生会病院と面会 5月10日(木)

〔その他〕

- (1) 吉備支部 故吉井 剛先生告別式
4月30日(月・振休)

〔連盟報告〕

- (1) 連盟三役会 4月26日(木)
- (2) 吉備支部 故吉井 剛先生お通夜
4月29日(日)
- (3) 日歯連盟常任理事会 5月10日(木)

〔学院報告〕

- (1) 振替休日 5月1日(火)
- (2) 学生休講 5月2日(水)

〔国保報告〕

- (1) 香川県の山下先生等より要望書の要請があり、賛同した

3. 行事予定

本会行事 49件
連盟行事 県歯4件, 日歯3件
学院行事 10件
国保組合行事 1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 平成24年度岡山県学校保健会第1回理事会・
評議員会の開催と出席依頼について

黒住副会長, 平岩常務, 恵谷委員長

日 時 5月24日(木) 13:30~15:00

場 所 ピュアリティまきび

- (2) 岡山県愛育委員連合会・恩賜財団母子愛育会
岡山県支部より平成24年度総会並びに研修会
の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

日 時 5月30日(水)

10:00~15:15

(式典 12:45~13:30)

場 所 岡山衛生会館 三木記念ホール

- (3) 岡山県青色申告会連合会より平成24年度岡山
県青色申告会連合会通常総会の開催と出席依
頼について

事務局出席

日 時 5月30日(水)

16:30~17:20 (総会)

17:30 (懇親会)

場 所 えきまえミヨシノ

- (4) 岡山県歯科衛生士会より第13回理事会の開催
と出席依頼について

委任状送付

日 時 6月2日(土) 19:00~20:00

場 所 岡山県生涯学習センター

- (5) 岡山県看護協会より平成24年度訪問看護推進
協議会委員の推薦依頼について

横見理事

任 期 平成24年4月1日

~平成25年3月31日

- (6) 岡山県健康づくり財団より「対がん活動会費」
の協力依頼について

承認

〔検討事項〕

- (1) 平成24年6月保険医療関係機関連絡会議の開
催と出席者及び提出協議題の提出について

西岡理事 対応

日 時 6月7日(木) 14:00

場 所 岡山衛生会館

- (2) 第11回警察歯科医会全国大会の開催と参加案
内について

警察歯科医会対応

日 時 8月25日(土) 13:00~18:20

場 所 四日市都ホテル

- (3) 愛媛県歯科医師会より「日本歯科医師会・国
立がん研究センター連携事業」伝達講習会の
開催に関する参加希望有無並びに開催日につ
いて

公衆衛生対応

案1 9月30日(日) 13:00~16:00

案2 10月14日(日) 13:00~16:00

- (4) 西村まさみ参議院議員より「集团的個別指導」
についての意見募集について

社会保険部対応

- (5) 本会会館使用申込について

承認

①日 時 6月30日(土) 17:00

主 催 大阪大学歯学部同窓会

5. 閉 会 (伊丹常務理事)

今日の視点 (横見由貴夫)

今回の診療報酬改定の新たな項目として周術期
口腔管理を取り入れ、今夜の理事会においてもテ
ーマのひとつとして取り上げられました。

周術期とは「入院・麻酔・手術・回復といった、

患者の術中だけでなく前後の期間を含めた一連の期間をいう」とあります。すなわち、術前・術中・術後の3つの期間が含まれます。また、抗がん剤による化学療法や放射線療法により、耐え難い痛みを伴う広汎かつ重篤な口腔粘膜障害（びらん）を有する患者も対象となります。

「私たちに何ができるのか？」7月8日(日)開催予定の訪問歯科研修会で、そのヒントが見つかるかもしれません。是非、ご参加ください。

平成24年度 第6回
平成24年 5月17日(木)
18:30~20:12

1. 会長挨拶

基金幹事会があり、3月審査分の報告がありました。突合、縦覧点検が初めて導入された岡山県の3月審査では、突合点検により1,544件、45万8千点の査定、縦覧点検で320件、10万5千点の査定が行われている。現在、県内でオンライン使用歯科医療機関は342医療機関となっている。今後、さまざまな問題が惹起される危険性を孕んでいる。

2. 報告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 5月10日(木)
- (2) 社保審査・検討小委員会 5月12日(土)
- (3) 社保検討委員会 5月12日(土)
- (4) 社保小委員会 5月13日(日)、17日(木)
- (5) 婦人歯科医会 5月13日(日)
- (6) 医事処理小委員会 5月14日(月)
- (7) 渉外部委員会（警察歯科医会） 5月15日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 支部・本会連絡協議会 5月10日(木)

- (2) 日学歯 選挙管理委員会 5月11日(金)
- (3) 日学歯 機構改革委員会 5月11日(金)
- (4) 第14回三地区歯科医師会親善野球大会監督会議等 5月12日(土)
- (5) 第14回三地区歯科医師会親善野球大会 5月13日(日)
- (6) 柚木みちよしパーティー（10周年の軌跡と未来へ） 5月13日(日)
- (7) タバコフリー岡山設立総会 5月13日(日)
- (8) 基金幹事会 5月14日(月)
- (9) 岡山大学歯学部（高柴教授）へ出向 5月15日(火)
- (10) 「改定後 支部講習会」
5月15日(火) 小田、新見
16日(水) 和気、吉備
17日(木) 勝・英
- (11) 日学歯 三役会 5月16日(水)
- (12) 日学歯 理事会 5月16日(水)
- (13) 中国四国厚生局岡山事務所と面会 5月17日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 柚木みちよしパーティー（10周年の軌跡と未来へ） 5月13日(日)
- (2) 自由民主党第15回岡山政経文化懇談会 5月13日(日)

〔学院報告〕

- (1) 防災訓練 5月14日(月)

3. 行事予定

本会行事 46件
連盟行事 県歯1件、日歯3件
学院行事 9件
国保組合行事 2件

4. 協議

〔各種依頼事項〕

- (1) 第57回中国地区学校保健研究協議大会実行委員会委員の委嘱及び第2回実行委員会の開催

について

平岩常務

日 時 5月24日(木) 15:00~16:30

場 所 ピュアリティまきび

委 員 平岩常務理事

締 切 5月18日(金)

- (2) 第12回日本スポーツ・健康づくり歯学協議会の開催と出席依頼について

毛利理事 (出席予定)

日 時 6月9日(土)

幹事会 10:30 協議会 11:10

場 所 日本歯科医師会館

懇親会 アルカディア市ヶ谷 (18:00)

締 切 5月25日(金)

- (3) 倉敷歯科医師会より第36回「歯の健康フェア」開会式並びに懇親会の開催と出席依頼について

日 時 6月10日(日)

開会式 10:00

(9:45迄に会場に)

懇親会 18:00

場 所 くらしき健康福祉プラザ (開会式)

倉敷国際ホテル (懇親会)

締 切 5月31日(木)

開会式 酒井会長, 黒住副会長,

平岩常務, 横見理事

懇親会 黒住副会長, 平岩常務,

横見理事, 角谷委員長

- (4) 三井住友海上火災保険(株)並びに(株)モスト岡山との懇談会の開催と出席依頼について

承認

日 時 6月11日(月) 19:30

場 所 柳川 はむら

案 内 三役, 西田常務, 南・横見両理事

- (5) 公益財団法人8020推進財団より「8020ワークショップ2012」の開催と役員派遣依頼並びに

「都道府県歯科保健条例等について」作成依頼について

承認 公衆対応

日 時 6月14日(木)

13:00~17:35 (予定)

場 所 日本歯科医師会館

締 切 5月末日

- (6) 福岡歯科大学岡山県同窓会より社保講習会の開催と講師派遣依頼について

日 時 6月16日(土) 19:30

場 所 岡山県歯科医師会館

承認 社保対応

- (7) 岡山大学歯学部より「周術期における口腔機能管理を具体的に考える実務者会議」の開催と後援依頼について

7月22日(日)午前10時 会員へ案内する

講演会の後援 承認

- (8) 岡山県老人クラブ連合会より平成24年度「健康づくり・介護予防リーダー養成講習会」の開催と講師派遣依頼について

横見理事

日 時 9月12日(水) 12:30~14:00

場 所 岡山県総合福祉・ボランティア・

NPO会館

- (9) 公益財団法人岡山県臓器バンクより平成24年度法人賛助会費の納入依頼について

承認

〔検討事項〕

- (1) 財団法人岡山県健康づくり財団より理事の推薦と第1回理事会の開催について

会長

日 時 6月29日(金) 13:30

場 所 岡山県南部健康づくりセンター

締 切 5月29日(火)

- (2) 第36回中国地区口腔公衆衛生協議会の開催と出席者及び提出協議題について

公衆対応

日 時 7月26日(木) 協議会 14:30

懇親会 17:00

場 所 ホテルニュータナカ

締 切 6月15日(金)

- (3) 岡山県保健医療計画策定協議会委員の委嘱について

承認 会長 代理で平岩常務出席

任 期 委嘱日～平成25年3月31日

委 員 酒井会長

- (4) 本会会館使用申込について

日 時 7月7日(土) 19:00～21:00

主 催 岡山大学歯学部同窓会

5. 閉 会 (西田常務理事)

今日の視点 (南 哲之介)

レセプトオンライン化に伴い2月診療分から、突合点検、縦覧点検が開始された。わずか一月分の突合にもかかわらず、10万5千件、3億1千万円の査定がなされた。月が重なるにつれ増加してくる縦覧点検による査定の増加を考えると恐ろしい思いがする。

文明の利器の持つ表裏一体の功罪を改めて思い知らされることとなった。

平成24年度 第7回
平成24年 5月24日(木)
18:30～20:07

1. 会長挨拶

デンタルタイムズ21に日歯会議での藤井副会長による衛生士国家試験に関する発言が掲載されていましたが、日歯広報等では何も掲載されていなかったのは、残念に思います。

先日、大阪に行ったときに、エスカレータ通路の譲り合いで戸惑いました。大阪は、東京や岡山

の逆であることに気付かなかった私のせいですが、こういったことが原因になり、ちょっとした言葉遣い等により渋谷のようなトラブルに発展する可能性があるのかもしれません。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 5月17日(木), 23日(水)
- (2) 厚生部文化事業部会 5月18日(金)
- (3) 総務部調査事業部会 5月21日(月)
- (4) 学術部正・副委員長会 5月22日(火)
- (5) 公衆衛生部小委員会 5月22日(火)
- (6) 医療管理部正・副委員長会 5月23日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 「改定後 支部講習会」
5月17日(木) 浅口
18日(金) 都窪
22日(火) 玉島
23日(水) 瀬戸内, 井原, 真庭, 御津
- (2) 健康おかやま21推進会議 5月18日(金)
- (3) 日学歯 機構改革委員会 5月23日(水)
- (4) 岡山県学校保健会第1回理事会・評議員会
5月24日(木)
- (5) 中国地区学校保健研究協議大会実行委員会
5月24日(木)
- (6) 日本歯科技工学会(技工士会)との面会
5月24日(木)

〔その他〕

- (1) 広報部 山陽新聞事業社と打合せ
5月17日(木)
- (2) 児島支部 故舟津保男先生 告別式
5月19日(土)

〔連盟報告〕

- (1) 児島支部 故舟津保男先生 告別式
5月19日(土)

〔学院報告〕

- (1) 生教育実習リハーサル 5月19日(土)

〔事務局報告〕

- (1) 支払基金来会 口座振替通知書の様式変更
- (2) 岡山県警察 防犯メール登録(医療機関)依頼

3. 行事予定

本会行事 49件
 連盟行事 県歯2件, 日歯3件
 学院行事 8件
 国保組合行事 2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県保健福祉部子ども未来課より岡山県要
 保護児童対策地域協議会委員の委嘱について
 酒井会長(会議出席は 平岩常務)
 締 切 5月25日(金)
- (2) 日本歯科医師会より「セーフティネット保証
 5号」に係る経営状況調査への協力依頼につ
 いて
 西田常務, 南理事 対応(前回に引き続き)
 対 象 2名
 締 切 5月29日(火)
- (3) 第22回日本歯科医学会総会参与への就任依頼
 について

承認

任 期 平成24年4月1日

～平成25年3月31日

締 切 5月31日(木)

- (4) 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会岡山県支
 部より社保講習会の開催と講師派遣依頼につ
 いて

承認

日 時 6月9日(土) 19:30

場 所 アークホテル岡山

講 師 小見山 信 先生

- (5) 平成24年度中国・四国地区歯科医師会連合会
 役員連絡協議会協議題について
 資料提出期限 6月8日(金)

- (6) 平成24年度第1回岡山県へき地医療支援会議
 の開催と出席依頼について

藤井副会長 出席

日 時 7月5日(木) 14:00～16:00

場 所 岡山済生会総合病院

委 員 藤井副会長

〔検討事項〕

- (1) 本会入会申込みについて

承認

正会員 ^{よしい}吉井 ^{なりかず}成一(吉備支部)

5. 閉 会(平岩常務理事)

今日の視点(東原慶和)

先日、インプラントの無料相談や無料歯科検診
 を行っている歯科医院に関する苦情を耳にしまし
 た。患者サイドに視点を置いたならば、「無料と
 いう行為」は高い評価なのかもしれませんが、同
 じ歯科医師としてこれらの行為を考えると多くの
 先生方が不快感を禁じ得ないのではないでしょ
 うか。「先にやった者勝ち」という考えなのかも
 しれませんが、今までそれが行われていなかった
 という歯科医師の歴史にプライドとモラルを感じ
 ます。

平成24年度 第8回

平成24年5月31日(木)

18:30～19:45

1. 会長挨拶

連盟資料拝見し、西田会長の努力の賜物である
 と感じました。

パナソニックが家電製品が国内に行き渡った
 為、正規社員7,000名を4,000名に削減するとの事
 です。次の時代を考えなければならない厳しい状
 況であると思われます。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 三役会 5月24日(木)
- (2) 公衆衛生部小委員会 5月29日(火)
- (3) 学術部 救急蘇生打合せ 5月31日(木)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 「改定後 支部講習会」
 - 5月24日(木) 高梁 25日(金) 笠岡
 - 26日(土) 玉野 28日(月) 倉敷, 児島
 - 30日(水) 岡山 31日(木) 赤磐
- (2) 岡山県医療審議会 5月25日(金)
- (3) 第22回九州歯科大学同窓会中国地区連合会懇親会 5月26日(土)
- (4) 中国地方社会保険医療協議会 5月29日(火)
- (5) 岡山県愛育委員連合会・恩賜財団母子愛育会岡山県支部平成24年度総会 5月30日(水)
- (6) 日学歯 生涯研修制度運営委員会 5月30日(水)
- (7) 日学歯 普及委員会 5月31日(木)
- (8) 中国四国厚生局岡山事務所と打合せ 5月31日(木)

〔その他〕

- (1) 山陽新聞事業社と打合せ 5月24日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 歯連盟理事会 5月25日(金)
- (2) 総務部委員会 5月29日(火)

〔学院報告〕

- (1) 院見学会 5月26日(土)

3. 行事予定

本会行事	60件
連盟行事	県歯 2件, 日歯 5件
学院行事	10件
国保組合行事	2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 平成24年度岡山県介護保険関連団体協議会総

会の開催と出席依頼について

横見理事 出席

日 時 7月3日(火) 13:30~15:30

場 所 メルパルク O K A Y A M A

- (2) 日本歯科医師会より次期医療計画に向けた都道府県歯科医師会担当者連絡協議会の開催と出席依頼について

平岩常務 出席

日 時 7月18日(水) 13:00~17:30

場 所 日本歯科医師会館

〔検討事項〕

- (1) 平成23・24年度日本学校歯科医会委嘱「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業～望ましい生活習慣の形成を目指して～」研究発表会の開催一次案内について

公衆対応 (3名出席)

日 時 11月2日(金) 13:00~16:50

場 所 岡山県新見市立矢神小学校

- (2) 本会会館使用申込について

いずれも承認

①日時 7月8日(日) 10:30~12:00

主催 岡山高等歯科衛生専門学院同窓会

②日時 9月9日(日) 10:00~13:00

主催 岡山高等歯科衛生専門学院同窓会

5. 閉 会 (西岡理事)

今日の視点 (西岡宏樹)

平成23年度(平成23年4月~平成24年3月)の岡山県における歯科保険医療費がまとまった。対前年度比で総件数105.2%, 総点数103.6%であった。さらに件数・点数共に, 全ての月で対前年同月比が100%を上回っていた。個人的には実感が無い数字というか, いささか哀しい思いのする数字ではあったが, 岡山県全体としてプラスに動いたことは素直に喜ぶたい。平成24年度は診療報酬プラス改定による影響もあり, さらにしっかりとした結果が出るのではないかと期待している。

Monthly Dental News Review (95)

平成24年

5月15日(火) ▶ 歯科診療所数 6ヵ月連続で減少
本紙調べ 年間でも22道府県で減少

全国の歯科診療所数が2011年9月から6ヵ月連続で減少している。東日本大震災が発生した11年3月から12年2月までの1年間で、全国の歯科診療所数は22道府県で140増えたが、22道府県で135減った。厚生省が公表する医療施設動態調査を基に本紙が調べたもの。

減少数が最多だったのは福島県の22件。次いで宮城と京都の14件が多かった。他に減少数が10件以上だったのは、青森の11件と北海道、徳島の10件。

21日(月) ▶ 災害時の歯科医療従事者を養成 神歯大が日本初の講座
25年度春期から大学院生募集

災害時の歯科医療の在り方を総合的に研究し、高い実践能力を備えた歯科医療従事者を養成するため、本邦初の災害医療歯科学講座を神奈川歯科大学が新設した。平成25年度春期から大学院生の募集を開始する予定。

東日本大震災では、遺体の身元確認や、義歯を流失した人への対応、避難所等での口腔ケアなど歯科が大きく貢献した。しかし、同大は、「活動は十分に準備されたものではなく、場当たり的に行われたのが実情」とし、災害時の歯科医療の在り方を総合的に研究することが緊急かつ重要な課題としている。

24日(木) ▶ 統一歯科技工国試 今国会での法案通過を期待
全技教の末瀬会長 世界動向を見据え、考えを示唆

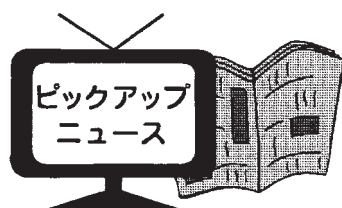
歯科技工士国家試験の全国統一に向けての動きについて、全国歯科技工士教育協議会(全技協)の末瀬一彦会長は、「今国会で法案が通ることを祈るばかり」と同問題の進展に期待を示した。18日に開かれた全技協総会のあいさつで述べたものの。

末瀬会長はあいさつで、「世界を見渡すと、韓国や台湾などさまざまな国で歯科技工が重要なポジションであることを認識して、教育、制度の部門で大きな改革が行われている。日本がトップリーダーであることを自負してきたが、今やそうは言っていられない状況。台湾ではいち早く全国統一試験が実施されている」と指摘。国内の動きについては、「念願の全国統一試験の問題に関して、昨年度から厚生省に前向きに検討していただいている。日本歯科医師会、日本歯科技工士会など歯科業界をあげて取り組んでいる」と説明した。

28日(月) ▶手指用保護具 破断残存物で死亡事故発生

歯科医療時や障害者支援施設、介護保険施設などで口腔内ブラッシング等の際に開口保持や誤咬から指を守るための手指用保護具の一部が破断し、患者の体内に入り、窒息死する事故が4月に発生していた。事故を受けて消費者庁は5月15日付で厚労省に対し都道府県や医療機関、障害者支援施設、介護保険施設に対し、使用する際には事前にひび割れなど異変がないかの確認を求めるなど注意喚起を促す文書を発出した。

6月4日(月) ▶



■神戸市立医療センター中央市民病院で昨年6月、10代の永久歯を親知らずと誤り抜く医療ミスがあった(朝日新聞デジタル・2日)

■千代田区、麹町、丸の内歯科医師会は2日、東京・秋葉原駅前で歯の検査などのイベント(東京新聞・3日)

■徳島県歯は10日、健康条例制定記念フォーラム「歯と口腔の健康は全身の健康の源です」を開く(産経新聞・3日)

■歯科器具が欠け患者窒息死事故で、「製品評価技術基盤機構」が安全性調査(同)

■大阪市の天王寺動物園で3日、カバのテツオの歯磨き(毎日新聞・3日)
■「歯の衛生週間」でお手入れ道具を上手に使いこなす方法を紹介(同)

5日(火) ▶インプラント手術 トラブル421件

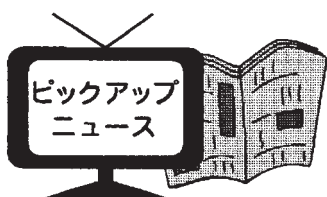
学会がアンケート 神経損傷は158件

日本顎顔面インプラント学会が同学会の79認定施設を対象にしたアンケートで(回答74施設、94%)、インプラント手術関連の重篤なトラブル症例は2009年から3年間で421件発生しており、トラブルの種類では、神経損傷が158件と最も多いとの速報結果が出ている。

調査は、他施設でのトラブルの後処置を含め、トラブルの種類、件数、部位、推測原因を聞いたもの。

トラブルの総数は、09年158件、10年127件、11年136件。トラブルの種類では、神経損傷が158件(37.5%)と最も高く、内訳は「下歯槽神経損傷」117件、「オトガイ神経損傷」36件、「眼窩下神経損傷」3件、「舌神経損傷」2件となっている。

次いで多かったトラブルの種類は、上顎洞内インプラント迷入で63件(15%)、上顎洞炎61件(14.5%)だった。



■福岡市の小児歯科医院が絵本や図鑑などの図書館開設(朝日新聞・2日)

■博報堂は幼児の虫歯予防教育プログラムを活用した歯科開業医の経営支援サービスを開始(日本経済新聞電子版・4日)

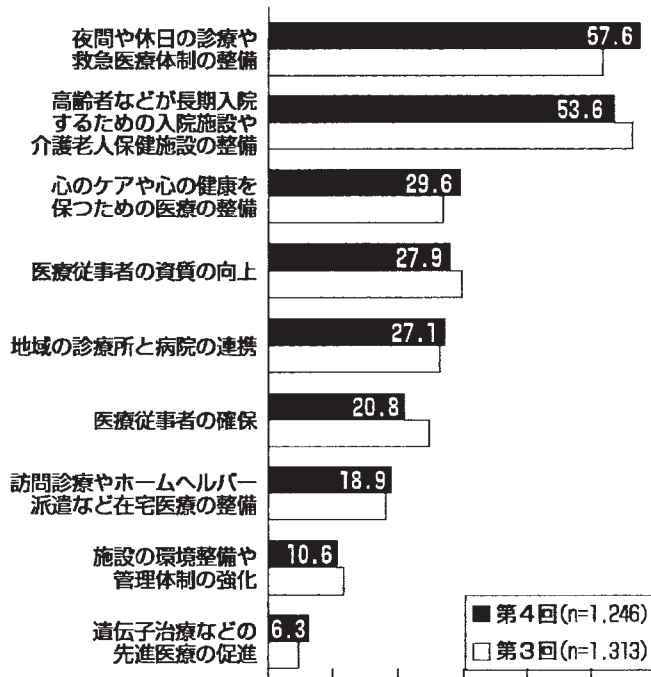
■下呂市口腔保健協議会は、「8020運動」の一環でお年寄り22人を表彰(読売新聞・4日)

6 日 (水) ▶ 受診満足度 8割超す国民が満足

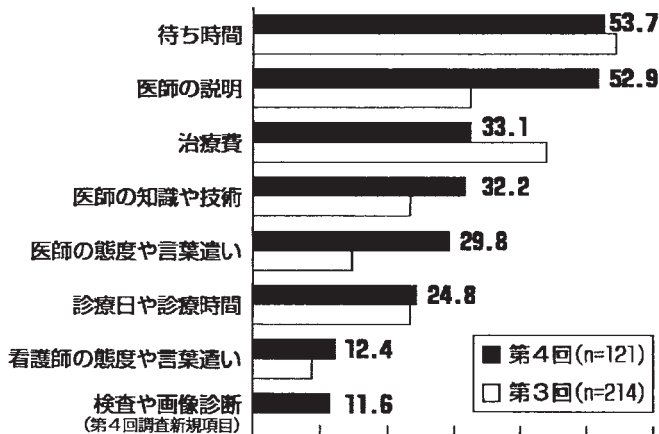
日医総研 日本の医療に関する意識調査

直近に受けた医療についての国民の満足度は上がっているが、全国47医療機関の外来患者に聞いた受診満足度では微減している。日医総研がまとめた第4回「日本の医療に関する意識調査」によるもの。

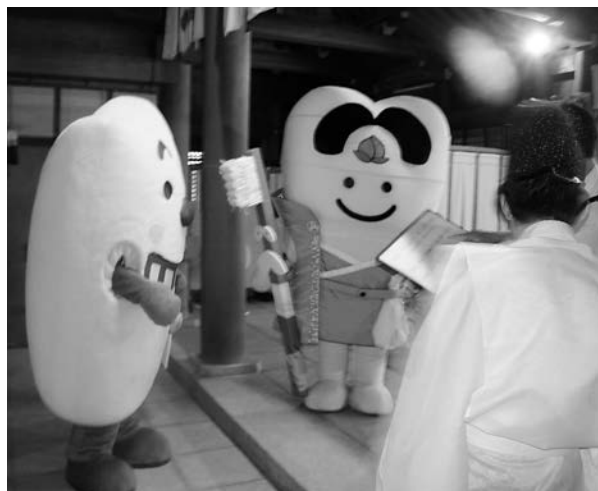
国民が考える重点課題 (3つまで回答、単位：%)



受けた医療に満足していない理由-国民 (3つまで回答、単位：%)



「歯ブラシ感謝祭」



ての歯科医師会キャラクターコラボが実現しました。

お祓い終了後、10時30分よりくらしき健康福祉プラザで行われた「倉敷 歯の健康フェア」に参加しました。会場には、倉敷市歯科医師会のご厚意により県歯に「歯ブラシ感謝祭」のブースを設けていただき、鈴木常務理事の指示のもと、ボランティアで応援に駆け付けてくれた岡山高等歯科衛生専門学院1年生9名が大活躍し、多くの家族の古い歯ブラシと新しい歯ブラシが交換されました。

尚、9月22日(日)15時より、井原市笹賀町の真言宗大覚寺派南斗山金敷寺にて、「日歯 よ坊さん」、「兵庫 でん太くん」、「もも丸くん」の3キャラクターが勢揃いし、集まった古い歯ブラシを供養する「歯ブラシ供養祭」が開催される予定です。

6月10日(日)朝9時より、吉備津彦神社にて歯ブラシ感謝祭に使用される歯ブラシのお祓いが執り行われました。兵庫県歯科医師会イメージキャラクター「でん太くん」も「もも丸くん」と共に参加し、日本で初め



歯の衛生週間クイズ

「まちがい探し」にチャレンジ! 6月4日(日)

小さな歯から

もも丸たち一行は、よ坊さんを中心に開催されている「歯ブラシ感謝祭」の違うところが7カ所あります。それはエリア表A～Tの、どのエリアでしょう? 全部



社団法人 岡山県歯科医師会
http://www.oda8020.or.jp/



歯科の往診を希望される方
TEL086-224-1255

「歯の衛生週間」 対外広報活動報告

広報部（対外広報）では、今年度の「歯の衛生週間」にあたり、クイズ形式による新聞広報を企画実施いたしました。広告は「小さな歯から大きな健康！」の標語と日本歯科医師会の「よ坊さん」、兵庫県歯科医師会の「でん太くん」、岡山県歯科医師会の「もも丸ファミリー」の登場する“歯ブラシ感謝祭”の絵柄で構成された、歯の衛生週間クイズ「まちがい探しにチャレンジ」で、6月4日(月)付けの山陽新聞朝刊社会面の下段にカラーで掲載と、同日の夕刊にもカラーで掲載されました。先生方のお目にとまりましたでしょうか？

応募の方は昨年より少なく781通（正解者726通）のハガキが寄せられました。その内訳は、女性が7割半を占め、特に年齢60歳代の方から最も多くの応募を頂きました。

正解者の中から6月14日(木)に厳正な抽選の上、「音波歯ブラシ」の当選者10名と「もも丸ファミリーシールと歯ブラシのセット」の当選者100名を決定し、それぞれの方に賞品をお届けしました。

（委員長 石井源久）

大きな健康！

イベントに参加しました。同じように見える右と左の絵ですが、よく見ると、探して、アルファベットで答えてください。※印刷の汚れやカスレなどは、まちがいに入りません



方は歯科往診サポートセンター
5へお問い合わせください

岡山県歯科医師会では、「東日本大震災」義援金募金箱を
岡山県内の各歯科医院に設置しております。
ご協力をよろしくお願いいたします。

「音波歯ブラシ」を 10名様にプレゼント

正解者の中から抽選で、特
賞として10名
様に「音波歯
ブラシ」が当
たります。ま
た100名様
に「もも丸フ
ァミリーシー
ル」をプレゼント。なお当選者の発表は、賞品の
発送をもって代えさせていただきます。

エリア表

A	B	C	D	E
F	G	H	I	J
K	L	M	N	O
P	Q	R	S	T

応募方法

郵便はがきに以下の項目を必ずご記入の上、表記
の宛先までご郵送ください。



〒700-0813
(社) 岡山県歯科医師会
「歯の衛生週間クイズ」係
行

岡山市北区石関町1-5

- ① クイズの答え
- ② 郵便番号・住所
- ③ 氏名(フリガナ)
- ④ 年齢
- ⑤ 性別
- ⑥ 職業
- ⑦ 電話番号
- ⑧ お口の健康で
心がけている事

【応募締切】2012年6月10日(日)消印有効

※応募いただいた個人情報(住所・氏名・電話番号等)は、(社)岡山県歯科医師会が賞品を発送するために
利用いたします。なお、個人情報については、(社)岡山県歯科医師会が責任を持って管理いたします。

第13回 社会保険部検討委員会報告

平成24年 5月12日(土) 16:00~19:35

1. 報 告

(1) 4月新入会員 2名

(2) 社会保険部小委員会

- ・ 4月7日(土) 検討委員会終了後 友澤班
- ・ 4月19日(木) 17:00 第3会議室 「歯科訪問診療と介護保険」改訂版作成
- ・ 4月19日(木) 20:00 第5会議室 「改定後支部講習会」スライド作成
- ・ 4月22日(日) 10:00 第5会議室 「保険請求の手引」確認
- ・ 4月26日(木) 20:00 第5会議室 「改定後支部講習会」スライド作成

(3) 支払基金幹事会 4月9日(月) 14:00

- ・ 平成24年1月診療分

前年同月対比	支払額	102.5%	件数	105.5%
前 月 対 比	支払額	93.8%	件数	95.1%
- ・ 本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成23年12月診療	岡山県	1,289.2点	全国平均	1,287.1点
平成22年12月診療	岡山県	1,296.6点	全国平均	1,304.7点
前 年 同 月 対 比	岡山県	99.4%	全国平均	98.7%
- ・ 家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成23年12月診療	岡山県	1,013.8点	全国平均	1,062.6点
平成22年12月診療	岡山県	1,028.4点	全国平均	1,076.1点
前 年 同 月 対 比	岡山県	98.6%	全国平均	98.7%

(4) 国保審査委員会報告 (レセプト1件当たりの平均点数)

平成23年12月診療	国保	1,344.9点	後期高齢者	1,586.1点
平成22年12月診療	国保	1,369.9点	後期高齢者	1,613.8点
前 年 同 月 対 比	国保	98.2%	後期高齢者	98.3%

(5) 協同精版印刷株式会社と面会 4月19日(木) 17:00 西岡 理事, 田頭 理事

(6) 同窓会社保講習会

- ・ 九州歯科大学岡山県同窓会 4月22日(日) 10:00 第3会議室 森下 検討委員
- ・ 日本歯科大学校友会 4月24日(火) 20:00 第3会議室 友澤 副委員長
- ・ 朝日大学歯学部同窓会岡山県支部 4月28日(土) 19:20 第3会議室

後藤 委員長, 北山 検討委員

(7)中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

4月24日(火) 13:30 伊丹 常務理事 新規指定医療機関 2 医療機関

(8)社保相談窓口報告

(9)そ の 他

2. 行事予定

(1)「診療報酬改定後支部講習会」 5月15日(火)～6月7日(木) 各支部

(2)審査・検討小委員会 6月2日(土) 14:00 第1会議室

7月7日(土) 15:00 第1会議室

(3)第14回 検討委員会 6月2日(土) 15:00 第3会議室

第15回 検討委員会 7月7日(土) 16:00 第3会議室

(4)平成24年度 第1回 審査委員・検討委員連絡協議会 6月2日(土) 16:00 5F ホール

(5)平成24年6月保険医療関係機関連絡会議 6月7日(木) 14:00 岡山衛生会館 伊丹 常務理事

(6)新入会員社保研修会 7月7日(土) 19:00 第2会議室・第3会議室

(7)熊本県歯科医師会へ出向 7月14日(土) 17:00 熊本県歯科医師会館

酒井 会長, 伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事

3. 協 議

(1)請求上留意すべき事項について

(2)「保険請求の手引」について

(3)冊子作成について

(4)平成24年度 第1回 審査委員・検討委員連絡協議会協議題について

(5)「診療報酬改定後支部講習会スライド」プレゼンについて

(6)そ の 他

公衆衛生部だより

平成24年度・岡山県主催の『8020達成者表彰』事業は、実施しません

医療管理ニュース

歯科外来診療環境体制加算

「外来環」算定は医院経営に フラス! ?

採算ラインはレセプト枚数 月 220 枚 1 日 21 人?

【施設基準に必要な器材の平均的価格例】

・口腔外バキューム	460,000 円
・A E D	200,000 円
・パルスオキシメーター	22,000 円
・酸素	8,500 円
・血圧計	7,000 円
・救急蘇生セット（県歯福祉共済会斡旋品）	5,500 円
	約 70 万円

外来環算定（初診時 28 点 再診毎 2 点）の 2 年間の増収は、以下の二つの方法で求められます

レセプト枚数による試算

$$（ 28 点 \times 初 診 算 定 数 + 2 点 \times 再 診 算 定 数 ） \times 24 \text{ ヶ月}$$

1 日来院者数による試算

$$\begin{matrix} \text{(初診率)} & & \text{(再診率)} \\ (1 \text{ 日平均患者数} \times 20\% \times 28 \text{ 点} + 1 \text{ 日平均患者数} \times 80\% \times 2 \text{ 点}) \times \text{月診療日数} \times 24 \text{ ヶ月} \end{matrix}$$

レセプト枚数による試算

月 220 枚の場合 実日数 1.86 日 初診率約 20%（岡山県平均）と仮定

（月の延べ来院者数 409 人）⇒ 初診算定数 409 人 $\times$ 20% = 82 人

再診算定数 409 人 $\times$ 80% = 326 人

$$（ 28 \text{ 点} \times 82 \text{ 人} + 2 \text{ 点} \times 326 \text{ 人} ） \times 24 \text{ ヶ月} = 70,752 \text{ 点} \quad \text{約 71 万円の増収}$$

1 日来院者数による試算

1 日平均 21 人来院で、週休 2 日の医院の場合（月平均 20 日診療と仮定）

$$（ 21 \text{ 人} \times 20\% \times 28 \text{ 点} + 21 \text{ 人} \times 80\% \times 2 \text{ 点} ） \times 20 \text{ 日} \times 24 \text{ ヶ月} = 72,576 \text{ 点}$$

約 73 万円の増収

県歯ホームページに、外来環算定による「点数増加試算用フォーマット」を掲載していますので、ご活用下さい。

現在、県歯で施設基準に必要な器材の、割引による斡旋を準備中です。

第12回日本スポーツ・健康づくり歯学協議会（JSHP協議会）， 東京都歯科医師会公開シンポジウム報告



6月9日(日)に日本歯科医師会館において、上記の協議会、公開シンポジウムが開催されましたので、報告します。

『協議会』

杉山義祥協議会会長、浅野紀元大会長（東京都歯科医師会会長）の挨拶の後、来賓として柳川忠廣日本歯科医師会常務理事、中田郁平日本学校歯科医会会長、安井利一日本スポーツ歯科医学会理事長が挨拶されました。その後平成23年度事業報告、収支決算、次年度協議会役員、東京都歯科医師会公開シンポジウム、の運営、次期開催県が長崎県との報告がありました。その後の協議では、日本歯科医師会と公益財団法人日本体育協会との連携について柳川常務理事からあり、来年度より協同でスポーツデニティストの育成を行うこととなりました。次に岐阜国体に対する岐阜県歯科医師会並びに岐阜県スポーツ・健康づくり歯学協議会の取り組みについて協議会専務理事の西脇孝彦先生から報告がありました。最後に協議会副会長の浅野正樹先生により閉会となりました。

今回から協議会は学会とは別に、国体の前年に国体開催県で行うことになりました。学会は、7月14日(土)、15日(日)に長野県長野市にて開催されます。協議会と学会は今まで同様、臨学一体を目指し、マウスガードの普及とエビデンスの確立、国民への周知のためにもお互いに協力し合う必要性を感じました。

『公開シンポジウム』

協議会に引き続き、13:30より、1階の大会議室で、東京都歯科医師会公開シンポジウム「より安全にスポーツを楽しむために」—学童・生徒からのマウスガード—と題して、シンポジウムが開催されました。これには、協議会役員のみならず、学校歯科医・PTA・空手家・少林寺拳法家などの教育関係者の参加も多く、約140もの出席がありました。

講演Ⅰでは、「スポーツマウスガードの必要性」と題して、安井利一理事長がマウスガードの歴史から、マウスガード装着による外傷抑制効果の有効性について話されました。

講演Ⅱでは、「スポーツマウスガードの普及啓発」と題して、関東ラグビーフットボール協会メディカル委員会、歯科委員会委員長の宇都宮幸正先生が、普及経験に基づいて述べられ、その問題点についても言及されました。NZ協会では、プロ選手を含めたすべての選手に使用を義務付けており、使用しない場合レフリーによる退場や、事故のとき損害保険が下りなくなるそうで、口腔外科領域の傷害保険請求額が43%減少したとの報告もありました。

講演Ⅲでは、「教育現場でのスポーツ時の外傷予防と対策」と題して、東京都教育庁指導部体育健康教育担当、鯨岡廣隆課長が、本年4月からの、中学生のダンス・武道の必修化の話や教育現場での問題点、安全な活動を行うための取り組み、ガイドラインの作成について話された。

シンポジウムでは、上記3名の講師と柳川日歯常務と杉山会長が加わり、マウスガードの問題点等について、それぞれの立場で話し合いました。会場からも多くの質問も出て有意義なシンポジウムでした。

来年度より日本歯科医師会と日本体育協会と協同でスポーツデンティストの育成が始まります。お互いに協力しながら、日本のスポーツがより発展し、国民の利益につながるように願っています。

(理事 毛利行雄)

お知らせ

第22回日本歯科医学会総会の案内

今年11月9日(金)から11日(日)にかけて日本歯科医師会、日本歯科医学会主催で日本歯科医学会総会が開催されます。テーマは、「お口の健康、全身元気—各世代の最新歯科医療—」、会場は大阪国際会議場（グランキューブ大阪）とインテックス大阪で現在事前登録が可能となっています。（事前申込期間は9月3日まで）事前登録制度の詳細は、大会ホームページ（<http://www.jads.jp/22ndGM>）や日本歯科医師会雑誌3月号に同封されていた予報プログラムに記載されています。

岡山県歯科医師会からは、田井規能先生（岡山支部）が11月10日(土) 14:00～17:00に「核磁気共鳴画像法を用いた顎顔面骨形態の計測に関する研究」という演題のテーブルクリニックで発表されます。

又、医学及び歯科医学に関する学術視聴覚教材として、2007年10月に岡山県歯科医師会作製の『岡山県歯科医師会支部講習会 ChB・GoA 2007』（DVD）が採択されました。当日、会場にて放映予定です。

大会当日は登録受付での混雑が予想されますので、参加希望の先生は事前登録をよろしくお願いいたします。

報

告

学 術 部

◎第2回学術部部会：3月6日(火)

1. 平成23年度事業報告
2. 平成24年度予算
3. 各支部の事業報告，来年度の予定，学術部への要望
4. 研鑽委員会，図書委員会，生涯研修委員会からの報告

◎図書委員会：3月8日(木)

(毛利, 清水, 中島, 内田, 図書委員)

1. 未返却図書確認
2. 全図書の在庫確認

◎救急蘇生小委員会：3月13日(火)

(毛利, 正副委員長, 竹林, 定兼, 岡本, 松本)
・ 6月10日(日) 倉敷支部救急蘇生講習会打ち合わせ

◎第12回正副委員長会：3月30日(金)

1. 生涯研修セミナー内容検討，プログラム準備
2. 秋季歯科医学大会演題，内容の検討
3. 第140回学術集談会講師，内容の検討
4. 第22回歯科医学会総会について

◎第1回正副委員長会：4月10日(火)

1. 生涯研修セミナープログラム検討
2. 秋季歯科医学大会講師，日時決定
平成24年11月11日(日) 10:00～15:00
「誰にでもわかる総義歯の基礎と臨床～訪問診療にも応用できるテクニック～」
三木逸郎 先生（兵庫県開業）
田中五郎 先生（神奈川県開業）
3. 倉敷支部救急蘇生講習会参加者選定

◎学術部小委員会：4月2日(火)

・ 学術集談会日時，講師検討

◎第2回正副委員長会：5月22日(火)

1. 生涯研修セミナー保険請求資料検討
2. 秋季歯科医学大会講演内容の検討
3. 7月8日(日) 訪問歯科研修会出張図書担当者決定
4. 都道府県歯科医師会学術担当理事連絡協議会協議内容の検討
5. 第140回学術集談会
平成25年2月17日(日) 10:00～15:00
白石和仁 先生（北九州市開業）

県 歯 からのお願い

レセコンの再リリースに関するトラブル等がございましたら，
県歯事務局（高原）までご報告下さい。

平成24年度 レクリエーション大会 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)

釣 り

○日 時 平成24年 9 月 9 日 (日)

午前 5 時30分 集合

○集合場所 新岡山港

○対 象 会 員

○参 加 費 5,000円 (船代込み)

○締め切り 8 月10日(金)

同封 F A Xシートに必要事項をご記入の上
お申し込み下さい

タイ、五目釣り (変更あり) エサはこちらで用意しますが
仕掛けは各自ご持参下さい。悪天候中止、小雨決行

予 告

婦人歯科医会創立60周年記念式典ならびに 岡山女性歯科医の会 発会式

日 時 10月14日 (日)

10 : 00~11 : 45 記念式典／発会式

12 : 00~13 : 30 懇親会

会 場 ホテルグランヴィア岡山

倉敷支部

「今年もやっぱり暑(熱)かった！ 第36回 歯の健康フェア 報告」

倉敷歯科医師会・岡山県歯科医師会主催による「第36回 歯の健康フェア」当日の6月10日(日)・・・いやー、熱闘甲子園級に暑かった&熱かったです。

毎年新企画を盛り込んで、来場の皆さんに楽しんで頂きながらお口の健康について啓発活動を繰り返している倉敷歯科医師会の一大行事。今年も会場＝くらしき健康福祉プラザは倉敷歯科医師会 公衆衛生部とフェア実行委員の大活躍により相撲開催中の国技館も真っ青という満員御礼状態となりました(自画自賛や尾鰭腹鰭じゃないですってば！)。

開会式ではフェア統括責任者である倉敷歯科医師会の三上会長、岡山県歯科医師会の酒井会長をはじめ



講演会：名越康文先生

め来賓の方の御挨拶に続いて、フェアのポスターの絵を描いてくれた児童さんや倉敷スマイルフォトコンテストの入賞者の皆さんの表彰式が行われました。

午前中一番の目玉は何と言っても特別講演です。精神科医であり京都精華大学客員教授の名越康文先生を招聘し「心の健康」という演題で御講演を頂戴しました。

『健康といっても「体」ばかりでなく「心」にも健康という概念が存在し、心が荒んで不健康になれば、体にもそれが反映されて体調を崩したり、言動にネガティブな面が現れ、自分だけでなく周囲をも蝕んでいってしまう。心の健康を維持できるよう日々努めることが大切なこと』・・・講演会といえ、さてもすると専門的なロジックや数値ばかりが氾濫して一般の聴講者の方には「???」のようなケースもままありますが、名越先生の御講演はトークショー的な感じで親近感が持てる楽しい内容でした。

毎回「全ての企画ブースが全てメイン」というくらい内容の濃い歯の健康フェアですが、公衆衛生部が一年前から練りに練った企画の数々・・・今年は長年の来場者統計データを基に人気上位の企画のみ残してブース数を大幅に軽減、浅く広くではなく深く濃く攻めるという策に打って出ました。各ブースに途切れることなく立ち寄って下さる来場者の列を見るとこの作戦は見事功を奏したようです。メイン会場には「歯医者さん・技工士さん体験」、「工作コーナー」、「豆つかみ選手権」、「フッ素・PH実験」等々、独創性溢れるブースが設けられました。歯科衛生士会や岡山大学病院との強力タッグによる「フッ素洗口による予防コーナー」「アンチエイジングコーナー」や「口腔がん検診コーナー」、AEDを実際に用いての「救急蘇生講習会」など一般来場者の目線に立った企画も大好評でした。



岡山歯キャラクター初コラボ



歯ブラシ感謝祭

ブラシなのです。岡山高等歯科衛生専門学院の学生さん達が震災復興の募金活動と併せてこのブースを仕切って下さいました。毛先が開いたお疲れ歯ブラシ達も若くて可愛い女性達に看取られての旅立ちですから…まさに大往生だったことでしょう。

今回目玉の新企画「倉敷スマイルフォトコンテスト」では家庭や職場で撮影した笑顔の写真を倉敷歯科医師会の方へメールで応募してもらいました。どの写真も作り笑いではない自然な笑顔が本当に素敵で、訪れた皆さんも写真につられてか、穏やかな笑みを浮かべながら写真の前でしばしの時間、佇んでおられました。

去年は大震災からあと、「絆」という文字が人々によって具現化した時、いかに強大で素晴らしい力を発揮するか、身を以て知る事ができました。第36回歯の健康フェアは衛生士会、技工士会、岡山大学病院、くらしき作陽大学、竹中幼稚園、行政等のご支援ご協力があつてこそ実現可能な行事でした。まさに「絆」無くしてこの行事は成立しません。それは倉敷歯科医師会 歯の健康フェア実行委員会の中でも同じ事です。ここ数年若手が頑張りをを見せてカンジャーション、お仕事体験など次々と新企画を打ち出してはヒットを飛ばしてきました。しかしフェアを36年続けることが出来た礎を築いた先達を忘れるわけにはいきません。今年は若手実行委員に更なる檄を飛ばし、活を入れるべく先輩方が多数参加して下さいました。長い歳月の積み重ねから得られたノウハウや所作を会場で、懇親会で、二次会で若手軍団に優しくも厳しく指導して下さいました「燠銀軍団」



倉敷スマイルフォト・コンテスト



伊藤倉敷市長とともに

またメイン会場には県歯とのコラボ企画＝「歯ブラシ感謝祭」が設置されました。ご家庭内の古くなった歯ブラシを持参、回収の後、こちらで供養祭をさせて頂くという面白い企画です。古い歯ブラシと新品を無償交換するという配慮がニクいですよね。しかも新品の歯ブラシがタダもんじゃありません！…なんとお祝い済みというありがた～い歯

の諸先輩方には感謝してもし尽くせないほどでした。フェア終了後は倉敷国際ホテルにて懇親会が催されました。互いの健闘を讃えながら美酒美食に酔いつつも、更なる団結を誓い、絆を深めた倉敷歯科医師会 公衆衛生部と健康フェア実行委員…どうやらその熱く燃える視線は早くも来年6月を見据えているようです。

(モニター 木村世紀)

新見支部

平成24年度 歯の衛生週間特別行事「歯の衛生展」



さる6月10日(日)に新見歯科医師会は、まなび広場にいみ小ホールで「歯の衛生展」を開催いたしました。この事業も昭和58年より始まり、今年で34回を数えるまでにしました。

当日の総入場者数は400名を超えて、家族連れを中心に大勢の人で賑わいました。会場では新見歯科医師会会員6名と歯科衛生士10名が歯の検診や健康相談、う蝕活性検査、ブラッシング指導、フッ素塗布等を無料で行う

ほか、来場した4歳から6歳児のむし歯のない子を対象に「良い歯の子」の表彰を行いました。

ブラッシングコーナーでは5名の歯科衛生士が対応して、ブラッシングのみならず代用甘味料やう蝕予防剤、母子感染などに関して活発な意見交換が行われました。

また、県歯より提供された「6歳臼歯を守ろう」や「歯・口の健康と食べる機能」といったリーフレットを対象家族に配布することでより深い歯科啓発が行われたと思います。来場した子供達にはもも丸ファミリーシールの配布も行われ、「かわいい!」と大受けでした。

フッ素塗布も集団用フッ素イオン導入装置フロリアート10を使用しており、本格的なフッ素塗布が無料で受けられるとあって、「優秀賞」の対象年齢を越えて参加者の年齢層の広がりや定着に一役買っています。

また例年、衛生展と合わせて新見阿哲の小・中学校児童生徒の「歯の衛生週間ポスターコンクール」の入選作品も展示され、応募総数275点の内、特選70点、準特選80点の合計150点が展示されました。昨年も一昨年に引き続き、ここから日本学校歯科医会主催の「歯・口の図画・ポスターコンクール」で佳作に1名の生徒が選ばれたことでますます活気を帯びています。

本年度で「歯の衛生展」は31年になりました。新見市民にもすっかり認知されて、毎年多くの方に来場いただけるようになった反面、内容のマンネリや来場者が固定化するようになり、地域の過疎・少子化によって歯の衛生展の内容が現状とズレを生じるようになっていきます。歯の衛生展は児童・学童を中心とした歯科啓発活動であったために、成人～老人、要支援・介護者の口腔ケアを取り組もうとした際、既に小児を対象としたイベントであると認知されているために新たな試みを行うのが難しくなっていました。本年度を一区切りとして、歯の衛生展は形を変えるか規模を縮小して維持していきたいです。そして、新見市市民生活部・健康づくり課の協力の基、新見市内の保健団体に共催を働きかけて保健全般の健康イベント（新見市健康増進計画）への取り組みたいと思っています。

最後に、「歯の衛生展」の開催にあたり、ご尽力いただきました関係各位に厚く御礼申し上げます。

(モニター 池田 正)



「洋蘭を咲かせてみませんか」

都窪支部 山本 道代

何かのお祝いで頂いた蘭はどうされていますか？あれは枯れてしまうものだと思ってはいませんか？全くの素人の私でも、本を読みながら何とか花を咲かせることが出来ているのでチャレンジしてみられてはいかがでしょうか。

かれこれ17年ほど前、真夏には40度を超えるとんでもない部屋に住んでいて、気づいたら知人から頂いたシンビジウムがミイラになっていました。

数年後、現在の勤務先の開院祝いで胡蝶蘭の鉢植えを頂き、送り主が患者として来て下さる事になりました。「これはまずい、何としても枯らさないようにしなければ…」と思ったのがきっかけで、「絶対に失敗しない洋蘭入門」という本を買って早14年、そのときの胡蝶蘭は年々小さくなっているような気がします。何とか花を咲かせています。蘭は花を咲かせるのが難しいと聞いていましたが、私のようなうっかり者には向いているらしいと分かりました。毎日水遣りをしなければならない花は、何度ミイラにしてしまったことか。でも、蘭は少々水をやらなくても大丈夫です。かえって、「あっ、水をやるのを忘れていた！」くらいのほうが根腐れを起こさずに生きています。

最初は診療室で歓迎されていた胡蝶蘭やカトレアも、つつい買い足して鉢の数が増えると、掃除の邪魔になるからと隅のほうに追いやられ、ついに診療室を追放され院長室の住人になってしまいました。花が咲いたら診療室に飾ってもらえます。職場をあげて経費節減をがんばっている中、寒い冬に枯れては大変と1日中25度の温度設定でエアコンをつけっぱなしにしたこともありました。もちろん内緒で。



今までカトレアと胡蝶蘭が主な住人でしたが、この春に職場の同僚から「面倒見て」と渡されたり、訪問診療に行ったお宅で今にも枯れてしまいそうな何年も放置されたと思われる鉢植えを譲り受けたりしてデンドロビウムが仲間入りしました。持ち帰ってすぐに診療の合間をぬって株分けをしてやりました。胡蝶蘭やカトレアよりも涼しい日陰においてやる方がよいので、適当な置き場所を求めて施設の敷地内を徘徊している今日この頃です。衛生士の呆れ顔にめげず、3年計画くらいで花を咲かせてみせると奮闘中です。プロが育てたように立派な姿にはなりませんが、少々格好が悪くても咲いた花を眺めていると優雅な気分になりますよ。

次回は弘末 勝 先生（都窪支部）をご紹介します。

平成24年度 第14回三地区歯科医師親善野球大会

5月13日(日)三地区野球大会が熊本市の熊本県民総合運動公園野球場で前日の「ホテル日航熊本」でのレセプションに続き、晴天のもと開催されました。

四国地区から高知県、中国地区からは岡山県、九州地区から福岡県、そして開催県の熊本県の4チームで争われました。

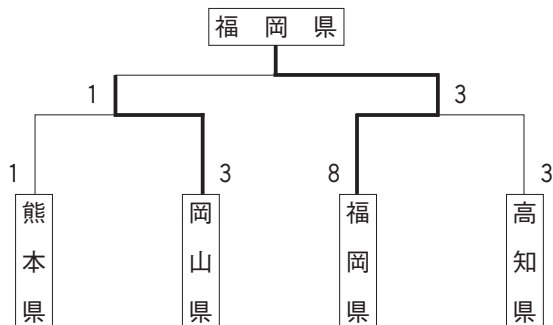
初戦の相手は熊本県。初回到1点を取られましたが、3回表に同点に追いつき、尚もランナー2塁で打席には初参加の本多選手。高々と打ち上げた白球は左翼ポールに当たる2点本塁打！いきなりの大活躍!! 後はエース田口の好投で勝利しました。

決勝戦の相手はリベンジに燃える福岡県（打倒岡山に週2回の練習をしたらしい）。2回裏、2死からの連打で3点を先行されました。相手投手を打ちあぐねて迎えた最終回7回表、先頭、妹尾選手がセンター前クリーンヒット。エラーもからめ1点を返し、尚も2死満塁と攻めるもあと1本が出ず、惜敗！リベンジを許してしまいました。

夜の熊本市の繁華街は人であふれ活気に満ちており、驚かされました。岡山も頑張っていて欲しいものです。野球好きの方は連絡下さい。一緒に楽しみましょう。

連絡先：湯浅歯科 TEL (086) 801-4222

(杉山雅昭)



日本歯科医師会

平成24年度歯科医療従事者に対する感染症予防講習会

1. 目的：歯科治療時の患者及び歯科医療従事者へのH I V等感染症の感染を防ぎ，患者が安心して歯科治療を受けられるよう歯科医療従事者に対して講習を行い，院内における感染予防の徹底を図ることを目的とする。
2. 実施の主体：厚生労働省の委託により，日本歯科医師会が開催都道府県歯科医師会の協力により実施する。
3. 対象：診療に従事する歯科医療従事者（歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士ほか）
4. 受講者数：原則として1会場あたり100人程度とする。
（応募者多数の場合は申し込みをお断りする場合がある。）
5. 受講手続：受講申し込みは，各々が開催都道府県歯科医師会宛てに申し込むこと。
（申込用紙が必要な方は岡山県歯科医師会事務局へご連絡ください。）
6. 受講料：無料
7. 受講修了証：受講した者に対し，受講修了証を授与する。

* 受講申し込み後，欠席する場合は必ず開催都道府県歯科医師会にその旨連絡をすること。

研修テーマ：「歯科診療に必要な感染予防対策の実際」

開催日・会場	開催地	講師	所 属
7月8日(日) 午後2時	(茨城県) 茨城県歯科医師会館	金子明寛	東海大学医学部外科学系 口腔外科 教授
11月18日(日) 午前10時	(長野県) 松本歯科大学	吉岡秀郎	大阪労災病院歯科口腔外科部長，日本歯科医師会 歯科医療安全対策委員会委員
9月9日(日) 午前10時	(石川県) 石川県歯科医師会	吉岡秀郎	大阪労災病院歯科口腔外科部長，日本歯科医師会 歯科医療安全対策委員会委員
7月29日(日) 午前10時	(奈良県) 奈良県歯科医師会館	砂川光弘	東京医科歯科大学歯学部附属病院准教授
8月19日(日) 午前10時	(香川県) 香川県歯科医療専門学校	砂川光宏	東京医科歯科大学歯学部附属病院准教授
12月22日(土) 午後3時	(長崎県) 長崎県歯科医師会館	丹羽 均	大阪大学大学院歯学研究科 口腔科学専攻 高次脳 口腔機能学講座（歯科麻酔学教室）教授

第40回産業医学講習会実施要領

1. 目 的 最近における職域の健康管理の問題は、非常に広範かつ多様化の様相を呈しており、そのため産業保健活動は地域医療活動の中核として益々重要なものとなってきている。これに対応し、産業医学の新知見の修得と産業衛生の普及・向上を図ることを目的に実施する。
2. 主 催 日本歯科医師会
3. 期 日 平成24年 8 月30日(木)～ 9 月 1 日(土)
4. 場 所 日本歯科医師会会議室（東京都千代田区九段北 4－1－20）
5. 対 象 歯科医師で、この講習会を初めて受講するものに限る。
ただし、再受講者であっても会場・申込み数に余裕のある場合はこの限りでない。
6. 受 講 料 日本歯科医師会会員は無料、未入会者は 5,000円とする。
受講料は、事前に日本歯科医師会の指定口座に振り込むものとし、受講手続き完了後は受講を辞退されても受講料は返金しない。振込手数料は申込者負担とする。
振込先銀行口座：三菱東京UFJ銀行市ヶ谷支店
普通預金 0050119 （社）日本歯科医師会
7. 申込方法 申込用紙が必要な方は岡山県歯科医師会事務局へご連絡下さい。
日本歯科医師会会員である受講希望者は、8月3日(金)までに、所定の申込用紙により日本歯科医師会・地域保健課（〒102-0073 千代田区九段北 4-1-20, TEL 03-3262-9211, FAX 03-3262-9885, Eメール：chisanpo-nisshi@jda.or.jp）に直接申込み下さい。

未入会の受講希望者は、7月27日(金)までに、所定の申込用紙により日本歯科医師会地域保健課に歯科医師免許証の写しを添えて申し込み下さい。

受付後、本会より受講票を送付いたしますので、講習会当日に必ず持参下さい。
8. 修了証 3日間受講した方には修了証を交付し、労働衛生コンサルタント第1次試験（筆記）全部免除の資格が得られます。
9. その他 ①当日は筆記用具をご用意の上、ご来場下さい。
②労働衛生コンサルタント試験受験予定者のために別途参考資料をセット販売いたします。
ご希望の方は30,000円（予定）を当日ご用意下さい。また、各種関係書籍も別途販売予定です。

第34回 日本歯科技工学会 総会および学術大会 開催概要

1. 会議の名称 第34回日本歯科技工学会 総会および学術大会
2. メインテーマ 歯科医療におけるパラダイムシフトと歯科技工
3. 大会長 窪木 拓男（岡山大学 歯学部長）
（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科インプラント再生補綴学分野教授）
4. 会 期 平成24年（2012年）9月15日（土）・16日（日）
5. 会 場 岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム）
〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町14番1号
6. 大会 Web http://www.nadt.jp/info_y.html
7. 開催計画の概要
 - 1) 学術集会プログラム
基調講演 : 「歯科医療のパラダイムシフト」
講師：窪木 拓男 先生
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科インプラント再生補綴学分野教授）
特別講演 : 「補綴修復治療を成功へと導く戦略的マネジメント」
講師：南 清和 先生（医療法人 健志会 ミナミ歯科クリニック院長）
藤本 光治 先生（医療法人 健志会 ミナミ歯科クリニック主任技工士）
企画シンポジウムⅠ：「アナログとデジタルの融合に歯科技工の未来が見える」
講師：十河 厚志 先生（デンテックインターナショナル株式会社）
中野田 紳一 先生（株式会社インサイドフィールド）
企画シンポジウムⅡ：「今、新時代における修復治療とDT・DHの関わり」
講師：西村 好美 先生（デンタルクリエーションアート）
土屋 和子 先生（株式会社 スマイル・ケア）
教育シンポジウム：「歯科医療のパラダイムシフトに対応した技工教育はどうあるべきか？」
講師：二川 浩樹 先生（広島大学歯学部口腔健康科学科長教授）
：鈴木 哲也 先生（東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻長教授）
：野村 章子 先生（明倫短期大学歯科技工士学科専攻科生体技工専攻長教授）
認定士講習会：「論文の書き方・用語の使い方」
講師：末瀬 一彦 先生（日本歯科技工学会副会長）
その他 : テーブルクリニック17題 デモンストレーション11題 ポスター発表80題 器材展示
 - 2) 参加対象者 歯科技工の研究・教育・臨床に携わる歯科技工士、歯科医師及び歯科医療関係者

8. 大会参加費

	会 員		会 員 外	学 生
申込期間	前納 (7月25日まで)	当 日	前納(7月25日まで) 当 日	前納・当日
参加費	8,000円	10,000円	15,000円	1,000円

会 員 : 日本歯科技工学会会員

会員外 : 歯科医師・歯科技工士・歯科衛生士・海外在住参加者・歯科関連企業

学 生 : 歯科技工士学校学生・歯科大学学生・歯科衛生士学校学生

同伴者 : 歯科関係者以外: 前納 10,000円(7月25日(水)まで), 当日 12,000円

(学術大会抄録集は参加費に含まれています。学術大会抄録集のみ必要な方は3,000円をお振込下さい。)

企画シンポジウムⅡのみの歯科衛生士参加者は、9月16日(日)の会場受付のみとなります。

(社)日本歯科衛生士会会員 2,000円, (社)日本歯科衛生士会会員外 4,000円

9. 参加申込(事前登録)方法

参加費は同封の専用郵便振込用紙をご利用下さい。

参加費(前納)受付時期は、**平成24年7月25日(水)**です。期限内に登録された方には学術大会抄録集をお送りします。また、学術大会参加証は抄録集に投げ込みされています。

振込口座 : 00100-0-559264 (振込手数料は各自負担願います)

加入者名 : 日本歯科技工学会学術大会

受 付 先 : 〒170-0003 東京都豊島区駒込1丁目43番地9号

(財)口腔保健協会内 日本歯科技工学会事務局

10. 懇親会

開催日時: 平成24年9月15日(土) 18:30~20:30

会 場: 岡山全日空ホテル

〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町15番1号 TEL 086-898-1111

前納会費: 8,000円 当日会費: 10,000円

11. 第34回学術大会実行委員会事務局

〒714-0088 岡山県笠岡市中央町33-4 大橋ビル2階

(社)岡山県歯科技工士会内

日本歯科技工学会 第34回学術大会実行委員会事務局

TEL&FAX 0865-62-5803 (担当: 木下 重臣)

平成24年7月からの小児医療費公費負担制度の市町村状況一覧

(H24.7.1現在)

市町村名	助成対象年齢					備考
	就学前まで	小学3年まで	小学6年まで	中学3年まで	18歳まで	
岡山市			入院用			
倉敷市						
津山市				入院用		※小学生の通院は、自己負担1割 (限度額44,400円/月)
玉野市						
笠岡市			入院用			
井原市						
総社市						※中学生の入院は償還制度あり
高梁市						※満18歳に達した以後の最初の3月31日まで (婚姻している者、社会保険本人は除く)
新見市						
備前市			入院用			※小学生以上中学生までの通院は償還制度あり (★H24年10月から現物給付に切替予定)
瀬戸内市						
赤磐市						
真庭市						
美作市						
浅口市						
和気町						
早島町				入院用		
里庄町						
矢掛町						
新庄村						
鏡野町						
勝央町						
奈義町						
西粟倉村						
久米南町						
美咲町						※高校生は償還制度あり【H26.3月末まで】
吉備中央町						

■ 入通院とも全額公費負担
(入通院とも通常の受給資格者証で受診)

■ 入院用 入院のみ全額公費負担
通院は助成対象外
(入院のみ「入院用」受給資格者証で受診)

■ 今回改正予定分

※所得制限は7月現在、全市町村でなし

※上記は、小児医療費受給資格者証(85)を発行している対象者をまとめたものであり、上記の対象外年齢であっても、保護者が市町村窓口で申請を行うことにより、償還給付される場合があります。(備考欄参照)

市町村状況一覧は、岡山県ホームページにて、随時更新していきます。

http://www.pref.okayama.jp/soshiki/detail.html?lif_id=53881

県内市町村の子ども医療費公費負担制度改正 にかかるお知らせ

◆平成24年7月から、子ども医療費公費負担制度の改正を予定している市町村は、下記のとおりですので、お知らせします。

市町村名	現 行	改 正 後
奈 義 町	【助成対象年齢】 〔入院〕 中学3年まで 〔通院〕 中学3年まで	【助成対象年齢】 〔入院〕 高校3年まで 〔通院〕 高校3年まで

【問い合わせ先】

岡山県保健福祉部健康推進課母子・歯科保健班
TEL 086-226-7329

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定 ×印 閉館予定

7 月	1日(日)	8日(日)	15日(日)	16日(月・祝)	22日(日)	29日(日)
	×	○	×	×	○	○
		10:00~12:30			10:00~15:00	10:00~15:00
8 月	5日(日)	12日(日)	13日(月)~15日(水)	19日(日)	26日(日)	
	○	×	×	○	○	
	10:00~15:00			10:00~15:00	10:00~15:00	

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。



訃

報



故 舟津 保男 先生

享年81才（平成24年 5 月17日ご逝去）

倉敷市児島田の口 2 丁目10-48



故 日下 巍 先生

享年85才（平成24年 6 月 1 日ご逝去）

備前市穂浪小松2736



故 越宗 芳彦 先生

享年84才（平成24年 6 月11日ご逝去）

岡山市南区彦崎2862-1

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

5月末日現在 正会員数1,034名

◎新入会

吉井 成一 正会員 吉備支部 P52

[新] (診) 吉井歯科医院

〒719-1126 総社市総社 1-11-8

TEL (0866) 92-5370

FAX (0866) 92-5370

◎番号の変更

石川 拓志 正会員 御津支部 P24

[新] (診) FAX (0867) 22-3077

北山 仁 正会員 御津支部 P24

[新] (自) TEL (086) 273-7523

FAX (086) 273-7523

◎死亡

越宗 芳彦 正会員 児島支部 P36

舟津 保男 正会員 児島支部 P37

日下 巍 正会員 和気支部 P49

(P = 会員名簿のページ)

7月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費（社保、国保4月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割、均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料（平成23年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

(1) 年金拠出金（8月分）

(2) 福祉共済負担金（8月分） 8,500円

5月 会の動き

1日	編集委員会	16日	改定後支部講習会（和気・吉備支部）
7日	公衆衛生部委員会		日学歯 三役会・理事会
9日	医療管理部小委員会	17日	理事会
	福原公認会計士と面会		社保小委員会
10日	理事会		編集委員会
	編集委員会		山陽新聞事業社と打合せ
	支部・本会連絡協議会		中国四国厚生局岡山事務所と面会
	済生会病院と面会		改定後支部講習会（勝英・浅口支部）
11日	日学歯 選挙管理委員会・機構改革委員会	18日	厚生部文化事業部会
12日	社保 審査・検討小委員会		改定後支部講習会（都窪支部）
	社保 検討委員会		健康おかやま21推進会議
	第14回三地区歯科医師会親善野球大会監督会議及び前夜祭（熊本）	21日	総務部調査事業部会
13日	社保小委員会	22日	学術部正・副委員長会
	タバコフリー岡山設立総会		公衆衛生部小委員会
	婦人歯科医会		改定後支部講習会（玉島支部）
	第14回三地区歯科医師会親善野球大会（熊本）	23日	医療管理部正・副委員長会
14日	基金幹事会		編集委員会
15日	渉外部委員会（警察歯科医会）		改定後支部講習会
	岡山大学歯学部へ出向		（瀬戸内・井原・真庭・御津支部）
	改定後支部講習会（小田・新見支部）	24日	理事会
			日学歯 機構改革委員会

三役会	28日 改定後支部講習会（倉敷・児島支部）
山陽新聞事業社と打合せ	29日 公衆衛生部小委員会
平成24年度岡山県学校保健会第1回理事会・ 評議員会	30日 改定後支部講習会（岡山支部） 「岡山県警察友の会」理事会
第57回中国地区学校保健研究協議大会実行委 員会	岡山県愛育委員連合会・恩賜財団母子愛育会
日本歯科技工学会（技工士会）との面会	岡山県支部平成24年度総会・研修会
改定後支部講習会（高梁支部）	平成24年度岡山県青色申告会連合会通常総会
25日 岡山県医療審議会	日学歯 生涯研修制度運営委員会
改定後支部講習会（笠岡支部）	31日 理事会
26日 第22回九州歯科大学同窓会中国地区連合会懇 親会	常務理事会
改定後支部講習会（玉野支部）	学術部救急蘇生打合せ
本会学院 見学会	中国四国厚生局岡山事務所と打合せ
	改定後支部講習会（赤磐支部）
	日学歯 普及委員会

7月・8月 本会の予定

7月 2日 編集委員会	29日 歯科助手資格認定講習会(2)
4日 医療管理部会	
5日 理事会	8月 1日 編集委員会
平成24年度第1回岡山県へき地医療支 援会議	2日 理事会
6日 日本歯科医療管理学会理事会・総会・ 学術大会（～8日 沖縄）	5日 歯科助手資格認定講習会(3)
8日 訪問歯科研修会	9日 理事会
12日 理事会	編集委員会
編集委員会	16日 理事会
19日 理事会	19日 歯科助手資格認定講習会(4)
編集委員会	21日 編集委員会
22日 歯科助手資格認定講習会（開講式）	22日 医療管理部正・副委員長会
25日 医療管理部正・副委員長会	23日 理事会
編集委員会	編集委員会
26日 理事会	25日 第11回警察歯科医会全国大会
第36回中国地区口腔公衆衛生協議会 （山口）	26日 歯科助手資格認定講習会(5)
	30日 理事会

7月・8月 支部の予定

7月1日 玉島支部ランチ「第6回玉島っ子歯
っちぐー事業」

5日 津山支部定例会

6日 児島支部理事会

7日 岡山支部学術臨床放談会

10日 都窪支部定例会

新見支部理事会

11日 瀬戸内支部支部会

13日 岡山支部第7回理事会

玉島支部役員会

14日 児島支部支部旅行（～16日）

17日 小田支部勉強会

22日 岡山市四師会役員全体協議会、懇親会

24日 吉備支部ランチ「たんぽぽ活動」

25日 津山支部理事会

26日 倉敷支部「医療管理セミナー」

勝・英支部定例会

27日 岡山支部第8回理事会

倉敷支部定例理事会

8月2日 津山支部定例会

10日 岡山支部第9回理事会

14日 新見支部理事会

21日 小田支部勉強会

24日 岡山支部第10回理事会

都窪支部理事会

25日 津山支部理事会

小田支部支部懇親会

28日 都窪支部臨時総会

29日 真庭支部支部会（総会）

31日 倉敷支部定例理事会

* こちら編集室 *

石 井 「空を見上げて」

源久 5月に「金環日食」、6月には「部分月食」、「金星の太陽面通過」とちょっとした天体ショーを見ることが出来ました。7月はというと「七夕」でしょうか。天の川を隔てて輝く彦星と織姫が一年に1度だけ逢うことを許された日です。ただ、雨の日は、天の川の水かさが増し逢うことは出来ず、七夕に降る雨を「催涙雨」といい、織姫と彦星が流す涙だともいわれています。

空を見上げ願い事をする前に現実を考えてみると、当日が晴れる確率は約30%と低く、3年に1度位しか逢うことが出来ないようです。実際には、天の川とは地球が属している銀河を内側から見た姿であり、地球が誕生して約46億年。46億日の七夕が有ったわけで、その1/3逢っていたということは、約420万年一緒に居る夫婦になってしまいます。また、アルタイルとベガの距離は、14～15光年で、仮に彦星（アルタイル）と織姫（ベガ）が、お互いに光速で駆けつけたとしても、二人が出会うには7年半もかかるかなりの遠距離恋愛なのです。

こういうロマンチックなことを突き詰めて考えてしまいながらも、次のロマンを捜し求める今日この頃です。



日本政策金融公庫 国民生活事業

今なら設備資金の当初2年間の利率を
さらに0.5%引下げます！

歯科医のみなさまへ

※日本政策金融公庫は平成20年10月に国民生活金融公庫等の政府系金融機関が
統合し設立された全額政府出資の政府系金融機関です。

※日本政策金融公庫国民生活事業（旧国金）には政策的に認められた低利の融資制度が
ございます！！



公庫資金の低利メニュー

IT 機器を購入される方へ



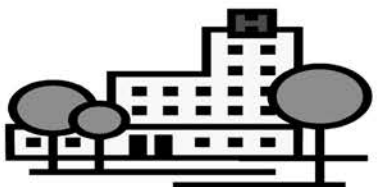
○企業活力強化貸付（IT資金）

デジタルレントゲン、電子カルテ等の IT 関連設備の
購入資金

○利率 年0.55%~4.00%

○ご融資額 7,200万円以内 ○ご返済期間 15年以内

診療所の増改築、設備更新される方へ



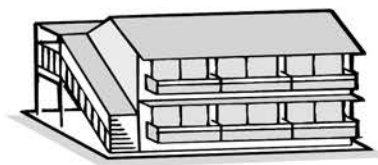
○企業活力強化資金

診療所の建替え、増改築や設備の更新資金

○利率 年0.55%~4.00%

○ご融資額 7,200万円以内 ○ご返済期間 20年以内

第二創業をされる方へ



○新企業育成貸付（新事業活動促進資金）

アパート経営等、現在の事業と別の事業を始める資金

○利率 年1.05%~4.00%

○ご融資額 7,200万円以内 ○ご返済期間 20年以内

低公害車・太陽光設備を購入される方へ



○環境・エネルギー対策貸付

営業用のハイブリット車等の低公害車、太陽光設備の購入資金

○利率 年0.55%~3.35%

○ご融資額 7,200万円以内 ○ご返済期間 15年以内

(注)・利率は、平成24年5月16日現在です。

- ・利率は金融情勢によって変動いたしますので、お借入利率は記載されている利率とは異なる場合がございます。
- ・お使いみち、ご返済期間、担保・保証人の有無などによって異なる利率が適用されます。
- ・審査の結果、お客様のご希望に沿えないことがあります。

日本政策金融公庫 国民生活事業

岡山支店 〒700-0904 岡山市北区柳町 1-1-27 太陽生命岡山柳町ビル 7 階 TEL086-225-0010

津山支店 〒708-0022 津山市山下 18-1 TEL0868-22-6135

倉敷支店 〒710-0055 倉敷市阿知 2-9-10 藤徳物産ビル TEL086-425-8401

福山支店 〒720-0814 福山市光南町 2-2-7 TEL084-922-6550

医学部進学は全寮制の秀明学園から

中高一貫教育で、ムリ・ムダ・ムラなく学力を伸長させます。

秀明中学校「医学部進学コース」



特 色

優れた人間形成のための全寮制

- 月曜登校金曜帰宅の4泊5日制
- 冷暖房はじめ最新の施設完備（男女別棟）
- 24時間安全安心の警備体制

学力をつける独自の学習システム

- ムリなく理解できる到達度別学習
- ムラをなくす秀明検定テスト
- 毎日3時間の実りある夜間学習

最高の条件で英語を習得できます

- 資格と経験のある英国人スタッフ（専任12名）
- 英国英語研修（中学で2週間、高校で4週間）
- 全生徒が英検にチャレンジ

地区別学校説明会（各会場とも13：00～）詳細は本校ホームページでご確認下さい。

9/8 ㊦ 名古屋・新潟

9/23 ㊦ 水戸

9/9 ㊦ 静岡・高崎

9/29 ㊦ 御茶ノ水・甲府・仙台

9/22 ㊦ 御茶ノ水

9/30 ㊦ 横浜・宇都宮

学校見学会 本校（各13：00～）

10/14 ㊦ 10/28 ㊦ 11/11 ㊦

学校法人 秀 明 学 園

進学相談・学校見学随時受付中

秀 明 中 学 校

（併設 秀明高等学校）

〒350-1175 埼玉県川越市笠幡4792 ☎049-232-3311（入試室直通）FAX.049-232-6614

秀明学園

検索

<http://www.shumei.ac.jp>

平成24年7月1日発行（毎月1日発行）
昭和42年4月3日 第二種郵便物認可

岡歯会報

7月号

通巻第七八六号

定価一〇〇円

編集人

中村

慶男

発行人

酒井

昭則

発行所

岡山市北区石関町一―五
岡山県歯科医師会（購読料は年会費に含まれる）

